

ながのご縁を **縁** 信都・長野市

地域資源の活用に向けて

～ジビエ給食 おいしいね～

令和元年10月に発生し、大きな爪あとを残した東日本台風からの復旧・復興事業はいまだに続いています。また、本年3月の信州新町地区での国道19号の路面沈下等、新たな災害がいくつも発生しています。議会としてこれらの状況を確認し、市はもちろん、国や県に対しても復旧事業を確実に進捗させるよう要請していきます。

長野市は、市内小・中学校の給食でソルガムと鹿肉を使用したカレーを提供するなど、貴重な地域資源の有効活用を図る取り組みを進めています。

議会としても、ジビエやソルガム等の活用により、野生鳥獣による農業被害の軽減や耕作放棄地等の利活用など、地域活性化の実現に向けた取り組みに協力していきます。

ながの だよ市 りよ議 会

令和3年
9月定例会

NO.116

■主な内容

- ◆9月定例会の審議内容……2、4
- ◆議長挨拶、新しい議会構成①…3
- ◆市政に関する質問の要旨…5～9
- ◆常任・特別委員会のうごき…10～11
- ◆新しい議会構成②……裏表紙



- ① ソルガムと鹿肉のコラボレーション給食を楽しむ小学生たち。ソルガムと鹿肉は、長野市の新たな地域資源として活用が期待されている
- ② 七二会地域のソルガム栽培圃場で収穫体験をする中学生
- ③ ソルガム入りジビエ(鹿肉) キーマカレーが献立となった学校給食



「本誌は再生紙を使用しています」



11月の
ホームゲーム

【ホワイトリング】 秋田ノーザンハビネッツ戦 11/6(出15時5分)、11/7(日15時5分)
滋賀レイクスターズ戦 11/13(出15時5分)、11/14(日15時5分)

市議会定例会

会期
9月2日
9月29日

一般会計15億2,645万1千円を補正

一般会計予算総額は1,590億8,670万6千円に

9月市議会定例会が9月2日から9月29日までの二十八日間の会期で開かれ、令和3年度一般会計補正予算などの議案を審議し、いずれも原案どおり可決しました（4頁参照）。補正予算など主な議案の概要について紹介します。また、最終日に議長・副議長選挙が行われ、各委員会の委員が交代するなど、議会の構成が新しくなりました（3頁と裏表紙に掲載）。

補正予算の内容

9月定例会で決定した一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれに十五億二千六百四十五万一千円を追加し、一般会計予算総額は一千五百九十億八千六百七十万六千円となりました。主な内容は次のとおりです。

新型コロナウイルススワクチン接種体制確保事業

新型コロナウイルススワクチンの高齢者接種の加速化へ対応するため並びに10月以降の接種体制を確保するための経費が増額されました。
(一億五、二四六万九千円)

街なかオンラインガイド整備事業

善光寺御開帳の開催とその後のア

フターコロナを見据え、人との接触を減らすため、多言語に対応した「街なかオンラインガイド」の整備に要する経費が追加されました。
(一、五五二万円)

現年災害道路施設復旧事業

6月と7月に発生した集中豪雨等により被災した道路施設の復旧に要する経費が増額されました。
(三、四〇〇万円)

緊急消防援助隊派遣事業

7月3日に静岡県熱海市で発生した土石流災害に対する緊急消防援助隊の派遣に要する経費が追加されました。
(二五〇万円)

中学校トイレ洋式化改修事業

文部科学省の国庫補助事業採択に



改修された中学校トイレの様子

主な議案の内容

に伴う、市内中学校二校の校舎トイレ洋式化全面改修に要する経費が追加されました。
(二億三〇万円)

長野市介護保険条例の一部改正

指定事業者が行う訪問型基準緩和サービス等を利用した場合における、当該サービス等に要する費用の額に関する規定を見直すことに伴い、改正されました。

指定管理者が管理する長野市営運動場条例の一部改正

長野市宮城山市民プールを廃止す

ること及び長野市宮南長野運動公園総合運動場の体育館に冷暖房設備を設置することに伴い、改正されました。

ロータリー除雪車等の購入

ロータリー除雪車、松代消防署等に配備する高規格救急自動車二台、高度救命処置用資機材二式の購入を議決しました。

工事請負契約の締結

エムウェーブ照明器具更新工事（二億七千四百六十八万円）の契約が締結されました。



耐用年数が長く、消費電力が少ないLED照明に更新されるエムウェーブ。調光制御により演出効果も向上する



開かれた議会をめざして

議長 寺沢 さゆり

市民の皆様には、平素から市議会に対し深いご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。また、新型コロナウイルス感染症対応の最前線でご尽力されている皆様に敬意と感謝を申し上げます。

さて、私は令和3年9月市議会定例会におきまして、第五十一代の議長に選出されました。その責任の重さに身の引き締まる思いであります。

本市は、令和元年10月の東日本台風災害からの復興、少子高齢化・人口減少社会への対応、また、新型コロナウイルス感染症への対応など、様々な課題を抱える中、非常に厳しい財政運営を強いられています。このような状況を踏まえつつ、行政運営を監視評価するとともに、行政と対等な立場に立ちながら互いに協力し、安心・安全で住みやすい長野市をめざすことが肝要と考えます。

また、市議会は市民生活にとって最も身近なところにいることをご理解いただけるよう、より一層努力することも必要であると思います。

長野市は本年度、SDGs未来都市に選定されました。市議会としてもSDGsの考え方をベースに置き、多様性を認め、受け入れ、生かすことや、環境問題をしてパートナーシップなど、様々な状況に対応してまいります。

また、行政に多様な市民意見を反映させるには、市議会においても女性の参画を拡大していくことが大切だと思います。

私は議長として、活力と魅力にあふれ住みやすい長野市をめざし、市議会の力が発揮できるよう全力で取り組んでまいります。

今後とも、市民の皆様には、一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新しい議会構成①

9月市議会定例会で決定した議長、副議長、委員会構成は次のとおりです。

※◎は委員長、○は副委員長。他の委員の記載順は、座席番号の順による。

議長 寺沢さゆり

副議長 若林 祥

議会運営委員会

議会運営、会議規則、委員会条例等、議長の諮問に関すること。

- ◎手塚 秀樹 ○北澤 哲也
- 阿部 孝二 竹内 茂
- 松本 茂盛 塩入 学
- 近藤 満里 金沢 敦志
- 西沢 利一 小泉 栄正

特別委員会

災害対策等調査研究特別委員会

激甚化する災害、感染症等への対応について、調査・研究を行う。

- ◎佐藤久美子 ○鎌倉 希旭
- 市川 和彦 竹内 茂
- 青木 敏明 東方みゆき
- 西脇かおる 三井 経光
- 松井 英雄

観光戦略調査研究特別委員会

ポストコロナの活性化策として、広域連携スポーツコンベンション、地域のまちづくり等を踏まえた観光戦略について、調査・研究を行う。

- ◎西沢 利一 ○金沢 敦志
- 塩入 学 グレット無茶
- 阿部 孝二 箱山 正一
- 小泉 一真 勝山 秀夫
- 堀内 伸悟 宮崎 治夫

公共交通対策調査研究特別委員会

交通弱者への配慮の観点を含めた公共交通について、調査・研究を行う。

- ◎小林 義直 ○北澤 哲也
- 野々村博美 手塚 秀樹
- 小林 秀子 桜井 篤
- 滝沢 真一 布目裕喜雄
- 小林 史子

農林業振興対策特別委員会

農林業の振興による中山間地域を含めた地域の活性化対策について、調査・研究を行う。

- ◎松本 茂盛 ○松田 光平
- 倉野 立人 黒沢 清一
- 加藤 英夫 鈴木 洋一
- 近藤 満里 小泉 栄正
- 和田 一成

議会活性化検討委員会2019

議長の諮問に応じ、長野市議会の活性化等に関する事項について調査及び審議し、議長に答申する。

- 小泉 栄正 西沢 利一
- 北澤 哲也 手塚 秀樹
- 金沢 敦志 野々村博美
- 滝沢 真一 布目裕喜雄
- 鈴木 洋一 近藤 満里
- 勝山 秀夫 倉野 立人

議会報編集委員会

- ◎松井 英雄 ○桜井 篤
 - 東方みゆき 箱山 正一
 - 小泉 一真 和田 一成
 - 加藤 英夫 佐藤久美子
- ※常任委員会の構成は裏表紙に議員の写真とともに紹介しています。

9月定例会 審議結果一覧

※○=賛成×=反対
※議案名等の「長野市」「～について」等は一部省略して表記しています。

件名	会派別賛否					議決の状況	件名	会派別賛否					議決の状況				
	新友会	改革ネット	共産党	公明党	無所属A			無所属B	無所属C	新友会	改革ネット	共産党		公明党	無所属A	無所属B	無所属C
議案(20件)	第87号 令和3年度一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	可決	市長提出議案等	第30号 株式会社エムウェーブの経営状況の報告	報告月日 9月2日	○	○	○	○	○	○
	第88号 令和3年度介護保険特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	可決		第31号 一般財団法人長野市文化芸術振興財団の経営状況の報告							
	第89号 執行機関の附属機関の設置等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決		第32号 公益財団法人長野市スポーツ協会の経営状況の報告							
	第90号 個人情報保護条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決		第33号 健全化判断比率の報告							
	第91号 手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決		第34号 資金不足比率の報告							
	第92号 介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決		第35号 専決処分の報告(道路管理上の事故による損害賠償額)							
	第93号 道路の構造の技術的基準に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決	報告月日 9月10日	第36号 専決処分の報告(物損事故による損害賠償額)							
	第94号 指定管理者が管理する市営運動場条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決		第5号 決算特別委員会の設置並びに議案第104号から議案第105号まで並びに認定第1号及び認定第2号の付託	○	○	○	○	○	○	○
	第95号 町の区域の画定並びに町及び字の区域の変更	○	○	○	○	○	○	可決	第6号 コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方財源の充実を求める意見書(案)	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第96号 訴訟の提起(市営住宅の明渡し及び滞納家賃等支払請求)	○	○	○	○	○	○	可決	第7号 出産育児一時金の増額を求める意見書(案)	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第97号 訴訟の提起(市営住宅の明渡し及び滞納家賃等支払請求)	○	○	○	○	○	○	可決	第8号 義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書(案)	○	○	×	○	○	○	○	可決
	第98号 財産の取得(ロータリー除雪車)	○	○	○	○	○	○	可決	第9号 へき地手当等支給率を近隣県並みの水準に戻すことを求める意見書(案)	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第99号 財産の取得(高規格救急自動車)	○	○	○	○	○	○	可決	第10号 特別委員会の廃止	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第100号 財産の取得(高度救命処置用資機材)	○	○	○	○	○	○	可決	第11号 特別委員会の設置	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第101号 市道路線の認定、変更及び廃止	○	○	○	○	○	○	可決	第12号 特別委員会の付託事件の変更	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第102号 工事請負契約の締結(エムウェーブ照明器具更新工事)	○	○	○	○	○	○	可決	第13号 長野広域連合議会議員選挙	○	○	○	○	○	○	○	当選
第103号 工事請負契約の締結(国楠市営住宅返目団地23-12、23-13号棟全面改善建築工事)	○	○	○	○	○	○	可決	第14号 千曲衛生施設組合議会議員選挙	○	○	○	○	○	○	○	当選	
第104号 令和2年度水道事業会計未処分利益剰余金の処分	○	○	○	○	○	○	可決	第15号 須高行政事務組合議会議員選挙	○	○	○	○	○	○	○	当選	
第105号 令和2年度下水道事業会計未処分利益剰余金の処分	○	○	○	○	○	○	可決	第16号 常任委員会・議会運営委員会閉会中継続調査申出	○	○	○	○	○	○	○	可決	
第106号 監査委員の選任	○	○	○	○	○	○	同意	第17号 議長辞職	○	○	○	○	○	○	○	許可	
認定(2件)	第1号 令和2年度一般会計、各特別会計決算の認定	○	○	×	○	○	○	認定	第18号 議長選挙	○	○	○	○	○	○	○	当選
	第2号 令和2年度各公営企業会計決算の認定	○	○	○	○	○	○	認定	第19号 副議長辞職	○	○	○	○	○	○	○	許可
承認(1件)	承認 第9号 専決処分の報告承認を求めること(令和3年度一般会計補正予算)	○	○	○	○	○	○	承認	第20号 副議長選挙	○	○	○	○	○	○	○	当選
諮問(1件)	諮問 第2号 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めること	○	○	○	○	○	○	同意	第10号 消費税の事務に付加される適格請求書(インボイス)導入を中止するよう国に対する意見書採択を求める請願	×	×	○	×	×	○	○	不採択
報告(13件)	第24号 専決処分の報告(道路管理上の事故による損害賠償額)	報告月日 9月2日	○	○	○	○	○	第11号 出産育児一時金の増額を求める請願	○	○	○	○	○	○	○	採択	
	第25号 専決処分の報告(施設管理上の事故による損害賠償額)							第12号 「義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める意見書」採択を求める請願	×	○	×	○	×	○	○	不採択	
	第26号 地方独立行政法人長野市民病院の経営状況の報告							第13号 「国の責任による『20人学級』を展望した少人数学級のさらなる前進」を求める請願	×	×	○	×	○	○	○	不採択	
	第27号 地方独立行政法人長野市民病院の令和2年度の業務実績に関する評価結果の報告							第14号 国の教育予算を増やして「高校無償化」を復活し、給付奨学金制度の確立を求める請願	×	○	×	○	×	○	○	不採択	
	第28号 地方独立行政法人長野市民病院の中期目標期間の終了時に見込まれる中期目標期間における業務実績に関する評価結果の報告							第15号 地域高校の存続と30人規模学級を求める請願	×	○	×	○	×	○	○	不採択	
第29号 公益財団法人ながの観光コンベンションビューローの経営状況の報告	第16号 「へき地教育振興法に鑑み、へき地手当等支給率を近隣県並みの水準に戻すこと」を長野県知事に求める請願	○	○	○	○	○	○	○	採択								
	第2号 辺野古新基地建設の中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について国民的議論を行い、憲法に基づき公正かつ民主的に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情	報告月日 9月2日	○	○	○	○	○	第3号 陳情書 長野市の新型コロナワクチンの職場接種による人権違反と重篤な副反応について	○	○	○	○	○	○	○	採択	

会派別所属議員名

会派名等	議員数	所属議員名																			
新友会	19	小林 義直	三井 経光	小泉 栄正	西沢 利一	宮崎 治夫	松田 和彦	北澤 哲也	手塚 秀樹	金沢 敦志	寺沢 治夫	松田 光平	若林 祥	和田 一成	桜井 篤	青木 敏明	松田 英夫	若林 祥	箱山 正一	鈴木 西脇かおる	鎌倉 希旭
改革ネット	6	松木 茂盛	塩入 学	布目裕喜雄	鈴木 洋一	鎌倉 希旭	東方みゆき														
共産党	6	野々村博美	阿部 孝二	佐藤久美子	黒沢 清一	竹内 茂	滝沢 真一														

質問の要旨

9月定例会本会議では二十二人の議員が質問に立ち、市当局と活発な論議を展開しました。その中から主な質問の要旨を紹介します。

なお、この文章は、基本的に質問議員自ら作成しており、行数は発言時間に比例しています。

個人質問

新友会 北澤 哲也

問 次の市長に市政をどのように進めてほしいか

市長 これまでの取り組みや施策、事業を進めた上で、自身の考えを加えながら市政を充実させてほしい。

問 水害の影響を受けにくい堤内地に、夜間照明などを備えた芝生グラウンドの整備が必要では

文化スポーツ振興部長 令和10年に内定している国民スポーツ大会では、補助制度も活用できる可能性があるため、施設整備計画の中で検討する。

問 若い年齢層のワクチン接種率は低くなることが懸念されるが対策は

保健所長 長野駅近くを会場とした



平日夜間のワクチン接種会場となったショッピングプラザagain

平日夜間の接種を調整中。また、キヤンセル枠を活用した受験生等への接種についても検討している。

問 都市計画道路の見直しはどのような観点で進めているのか

都市整備部長 未整備路線を有効性、代替性、実現性など、客観的な指標で道路機能を評価した上で、道路網としての総合的な検証を行っている。

改革ネット 松木 茂盛

問 千曲川左右両岸の越水・浸食防



篠ノ井塩崎地区軻良根古神社付近の千曲川堤防復旧状況

止対策と、完全な内水対策についてどのように総括しているか

市長 立ヶ花から村山橋までと篠ノ井軻良根古神社付近を全面被覆で強化するとともに、立ヶ花狭窄部きょうさうぶの河道掘削と沿川五カ所の遊水地整備で令和9年度までに今回程度の越水を防止できるようにする。

建設部長 内水対策は県が床上浸水防止までなので、市は床下浸水をなすらかのかたちで解消すべく進める。

問 公共交通体系の見直しと路線バ

ス公設民営化の検討への考えは

市長 今後とも、時代に合った公共交通の見直しを進めていく。公設民営化による運営方法は、市民の利便性を確保する中で公共性に十分配慮し、適切に判断する。

共産党 黒沢 清一

問 菅首相は、無為無策の新型コロナウイルスウィルス感染症対応や東京五輪などの強行によって内閣支持率が過去最低水準に落ち込む中、国民の世論と運動に追い込まれて退陣表明となった。この政権をどう見ているか

市長 政権の評価は、個々の政策や事象で判断するものではなく、総合的に判断するもの。菅政権についておおむね評価する考えは変わらない。

問 昨年の市公共施設個別施設計画案に対するパブリックコメントに九十四件の意見が寄せられ、公民館と交流センターの分館廃止の方針に反対の意見が七十三件を占めた。市は、分館の廃止反対が多いにもかかわらず、修正はしないが参考にするとどう回答。反対意見に耳を傾けて方針を修正すべきでは

教育次長 地元住民や利用者の活動の場が確保されるよう、分館の維持修繕を行いながら地区への譲渡なども検討し、慎重に公共施設マネジメントを進めていく。心配されているような、施設自体を全てなくすことを目的としているものではない。

公明党 勝山 秀夫

問 がん治療で外見の変化に悩む人に、アピアランス支援を要望するが

保健所長 対象者や補正具の要件、助成回数や確認方法等が課題。国や他自治体の動向を注視し、研究する。

※アピアランス支援：がんやがん治療による外見（アピアランス）の変化へのケアを通じ、自分らしく日常生活を送れるよう支援すること。

問 公費解体後、草だらけになって
いる土地が散見される。市の対応は

環境部長 問い合わせがあれば所有者に連絡し、適正管理を働きかける。

無所属 小泉 一真

問 飲食を伴う小松裕氏の国政報告会に、市の交際費を支出して市長が出席したが、支出は社会通念に反する。支出の根拠となる案内状の保存

年限三年は、五年に改めるべきでは

企画政策部長 市を代表して出席する必要があり、公務と判断した。交際費支出を伴う案内状は支出関係書類の一部と考えることもでき、保存年限の見直しを含め検討する。

公明党 堀内 伸悟

問 7月11日のゲリラ豪雨の被害に遭った地区の水害対策の取り組みは

建設部長 松代温泉団地では、ポンプ施設を増設するなどの対策を計画している。周辺水路の状況調査も行い、必要があれば水路改修を実施する。城東団地は、真田線松代バイパスの建設に併せて整備を進めている雨水渠を城東団地まで延長する予定。

共産党 竹内 茂

問 放課後子ども総合プラン事業は多様な体験を学ぶ貴重な場所。児童館・児童センター拡充こそ必要では

こども未来部長 空き教室で子どもプラザとの統合が基本と考えている。

問 長沼への災害公営住宅は一刻も早い建設の決断を求めるが

建設部長 災害公営住宅は安全性確保の課題や、美濃和田団地に空室があり、決断には至っていない。

問 市道飯森新橋線の地滑りは小田切発電所ダム湖が原因では。対策は

建設部長 ダム湖の水位が低下すると地滑りが活発化する傾向がある。地滑り対策、復旧工事に着手する。



地滑りにより不安定化した市道法面が崩れないよう、応急対応として大型土のう90袋を配置した

無所属 小林 史子

問 長野市の避難所運営マニュアルに性犯罪防止の取り組みを明記し、避難所や被災地での性犯罪について職員、関係団体、市民が学ぶ機会を

つくる必要があると思うが考えは

危機管理防災監 性犯罪防止は記載する予定。職員が学ぶ機会は、これからの訓練、研修等の中で設ける。関係団体や市民には、講座や訓練等を活用し知ってもらうよう取り組む。

新友会 箱山 正一

問 もんぜんぶら座の将来的な跡地利用の方向性について伺う

都市整備部長 新田町交差点付近は市民活動と情報発信により、中心市街地の結節点となる重要なエリアと位置付けている。整備の方向性として、行政サービスや子育て支援、地



中心市街地活性化に向けた検討が進められている新田町交差点付近

域活動と交流促進、市民と来訪者のための情報発信などを検討しており、将来に向けたまちづくりを官民連携で計画していく。

問 門前周辺の都市計画道路をどのように見直していくのか

都市整備部長 都市計画道路の廃止や現実的な路線への置き換えを含め、今後もきめ細かなまちづくりに配慮しつつ、安心安全なまちづくりと歴史的な街並みの保全など、様々な観点で住民との合意形成を図りながら検討していく。

新友会 青木 敏明

問 浅川排水機場の県による一括管理を求める声が地域にあるが、市の方針は

農林部長 排水をより安全かつ効果的に行うため、施設管理や運転操作は流域治水を総括する県の一体的管理とするよう、県に検討を依頼する。

問 千曲川の国の直轄管理区間における遊水地整備に、市としてどのように関わり、他市と連携して取り組むか

建設部長 国と地元との調整役とし

で地域の意見を国に伝え、事業進捗を図るため市が協力できることは積極的に対応している。今後、遊水地整備で他市との連携や調整が必要となれば、積極的に対応する。

改革ネット 東方みゆき

問 川中島幹線埋蔵文化財発掘調査の説明会開催、郷土学習への活用を

教育次長 積極的に行いたい。調査の進展と感染状況を踏まえて実施。



川中島幹線埋蔵文化財発掘調査の様子

問 川中島幹線の起点付近は通学路。全面開通までの安全確保は

都市整備部長 学校関係者などと密

に調整し、安全対策を行う。道路の形状変更で危険が予測される箇所は地域、建設協議会と相談、対処する。工事期間中は適切に誘導員を配置するなど安全面に配慮する。

問 信更中学校の閉校に向けた取り組みは

教育長 転校することへの心配や不安の軽減に気を配り、子どもたちが安心して新たな学びの場へ移行できるよう万全を尽くす。

共産党 野々村博美

問 中山間地に人を呼び戻し、奨励作物の支援制度を拡充し、農林業を再生させるべき。保育園や学校を存続させ、暮らすことのできる中山間地への支援を

地域・市民生活部長 本市の重要課題。あらゆる分野からの対策が必要で、全庁挙げて総合的に取り組む。

問 交通の専門家を招聘し、市がリードして住民の話し合いの場を設定する、新たな交通体系を示すなど、真剣な取り組みが必要では

都市整備部長 住民参画と地域の実情を踏まえ、持続可能な公共交通を

めざしたい。

新友会 グレート無茶

問 コロナ禍における支援の対象から外れた事業者への支援は

商工観光部長 今後も国、県と連携し、幅広い事業者の支援に取り組む。

問 門前町大縁日に係る総予算は

文化スポーツ振興部長 令和2年度から4年度まで総額約一億六千万円。



日本一の門前町大縁日でも開催が予定されている「ながの獅子舞フェスティバル」

問 eスポーツに力を入れたら

企画政策部長 メリットとデメリットを踏まえ、慎重に検討する。

※eスポーツ：「エレクトロニック・スポーツ」の略で、主にコンピュータゲームの対戦をスポーツ競技として捉える際の名称。大勢の観衆の前で行う大会が世界各地で開かれている。

問 音楽フェスへ予算をかけずに情熱を投じてみては

商工観光部長 提案や相談があった場合に協力の方策について検討する。

問 長野駅から善光寺に牛のバスは

市長 善光寺の伝説や逸話を感じてもらえるよう検討したい。

公明党 松井 英雄

問 来年開催予定の善光寺御開帳のナイトタイム観光について伺う

商工観光部長 夜景を一望できる定期観光バスの運行を検討している。

問 公民館分館のあり方について地元と協議することは必須と考えるが

教育次長 住民と行政で知恵を出し合いながら協議を重ねる。

無所属 倉野 立人

問 ひきこもり問題への支援策は

保健福祉部長 担当者や支援者が情



保健所健康課（写真左）とまいさば長野市（写真右の2階）が窓口になり、関係者と情報共有してひきこもり支援にあたっている

報共有を図ることができるプラットフォームの設置を検討している。

問 学校等におけるコロナ対応について、学校側と放課後子どもプラン事業者の協力的体制への取り組みは

教育次長 両者の垣根を取り払い、一体で子どもの居場所確保に努める。

新友会 西脇かおる

問 プロスポーツチームとの連携強化について、どのように推し進めていくのか

文化スポーツ振興部長 各チームと



10月2日に開幕したB1リーグに参戦している信州ブレイブウォリアーズ

中長期的な目標を共有し「スポーツを通じたまちづくり」などの成果を最大化していくことが望ましい。現在、第三次長野市スポーツ推進計画策定に併せ、各チームの協力のもと、スポーツによるまちづくりの連携推進ビジョンの策定を進めている。このビジョンにより、各チームとの連携、協働を進め、スポーツを軸としたまちづくりを推進していく。

改革ネット 鈴木 洋一

問 長野市自ら気候非常事態宣言という強いメッセージを発信し、脱炭

素社会の実現に向け、積極的に乗り出していくことを求めるが

環境部長 現在、市環境審議会に諮問している第三次長野市環境基本計画の素案を11月に提示できる予定。それに併せ、時期を含めて宣言の実施を検討したい。

問 真島町堀之内地区の雨水渠整備早期完了は同地区の切実な願い。進捗状況と完了時期は

建設部長 令和2年度に延長七十三メートル区間を先行して整備した。地元との協議で施工可能期間が非灌漑期に限られ、一年間の施工延長も短く、完成までの期間が通常より長くなってしまうが、9年度完了を目標として整備を進めている。

公明党 小林 秀子

問 激甚化する災害から命を守るため、災害弱者の個別避難計画作成が市の努力義務に。今後の取り組みは

保健福祉部長 地域の互助だけでは限界があり、今年度柳原・長沼地区で国のモデル事業を活用し、県社協と協働で計画作成の実証実験を実施。今後関係部局や日常の支援者、地域

住民と連携を図り、取り組んでいく。

新友会 金沢 敦志

問 子どもプラザ等の運営で機動的に事業を行える新たな団体を設立し、他の子ども支援組織と連携しては

子ども未来部長 市として、事業運営体制のあり方の抜本的見直しが必要と考えている。放課後子ども総合プラン推進委員会の中の小委員会でも議論してもらっている。

問 北八幡川の改修と北八幡雨水調整池の容量拡大事業の進展は

建設部長 北八幡川の改修計画は、令和4年度に基本設計を実施し、順次事業化していく。調整池の追加対策は、水路の水位が一定以上になった時点で初めて調整池内に流入が始まる構造の水路の計画と、効果的な越流堰の構造への見直し等を行う。

新友会 加藤 英夫

問 若穂SSCC等の社会体育活動の継続について市の考え方、対応は

教育次長 スポーツ課と連携し、学校と地域の活動拠点や地域指導者等をつなぐ支援の方策を研究する。

※若穂SSCC：若穂地区の子どもたちのスポーツ・文化活動を推進するための地域のクラブ。

問 農産物盗難対策について見解は

農林部長 生産意欲を保持できるように、JAや農業委員会ほか関係機関と連携し、盗難被害の防止に努める。



農作物盗難の抑止に向け、JA等と連携して作成した車両用のマグネットシート

問 農産物盗難抑止のため、公用車全車へのドライブレコーダー設置を

総務部長 設置の取り組みを継続する。農林部とも積極的に連携する。

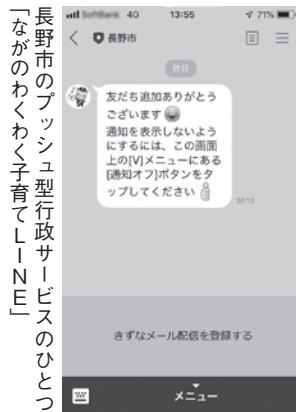
問 一般市民の鳥獣被害目撃情報を一括管理するシステムの構築を

農林部長 先進事例を参考にしながら、費用対効果も勘案し、研究する。

公明党 近藤 満里

問 住民に必要な情報を積極的に知らせるプッシュ型行政サービスを、様々な分野に広げていくことが必要。今後の取り組みは

総務部長 LINEを使い県外の学生等へ就職情報や移住定住支援情報を発信する予定。ごみの分別等の問い合わせに自動で回答するチャットボットは、策定中の高度情報化基本計画に導入の拡大を位置付けていく。



長野市のプッシュ型行政サービスのひとつ「ながのわくわく子育てLINE」

新友会 手塚 秀樹

問 長野市消防団の処遇改善は

市長 来年度から団員の年報酬などは現状の倍程度に増額。出勤報酬も増額し、国の標準額に合わせながら個人へ直接支給する方向で検討する。

問 コロナ禍での結婚支援は

企画政策部長 今年度はマッチングを目的とした婚活イベントを開催予定で、コロナ禍でも効果的な実施方法を検討中。来年度に向け、県の長野結婚マッチングシステムを活用した支援の事業化も検討している。

問 今後の長野市発展のために行べきことは

市長 人口減少、少子高齢化やデジタル技術の急速な進歩・進展、経済のグローバル化に加え、昨年来の新型コロナウイルス感染拡大による地域経済の停滞や格差の拡大で、社会経済情勢が徐々に大きく変わろうとしている。時代の変化を見極めながら的確に対処していくことが必要。私たち一人ひとりが努力を惜しまず、市民総参加、オール長野で取り組んでこそ価値があるものと考えている。

市議会本会議は、市ホームページの「長野市議会」の議会中継でご覧いただけます。常任委員会は、録画でご覧いただけます。また、本会議及び各委員会の詳細については、ホームページの会議録検索でご覧いただけます。



(注) 9月定例会の本会議及び各委員会の会議録検索へのアップは、11月下旬以降順次行う予定です。

審議結果については、4頁の審議結果一覧を併せて参照ください。

常任委員会のうごき

建設企業委員会

- 善光寺御開帳期間中においては、感染防止対策を図った上で、交通渋滞対策を行うことが求められる。交通渋滞対策事業の柱となるパーク・アンド・バスライドにおいては、マスク、消毒等による感染対策はもちろん、シャトルバスのキャッシュレス決済の導入やその他の感染状況に応じた対策など、お客様を善光寺に導くまでの感染防止対策に万全を期すよう要望した。
- 水道事業の広域化については、今後、広域化の検討を進める上で、水道料金の設定、広域的な施設整備計画や施設整備の財政負担などの検討項目に加え、災害など有事の際における安全かつ十分な給水体制の確保についても、精密な調査・研究を行うよう要望した。
- 市道の維持管理について、住民からの要請を踏まえ、特に幹線市道などにおいては、住民負担の軽減を図るよう要望した。
- 通学路の安全対策については、子どもたちが事故に遭うことのないように、除雪路線の見直しや歩道の整備などにより通学路の安全対策を十分に図るよう要望した。

総務委員会

- 防災行政無線が聞き取りにくい等の理由により、有償でもかまわないので戸別受信機の購入を希望する方もいる。現在、有償で購入できるよう検討中とのことなので、購入に対する補助やレンタル等購入以外の方法を含め、検討するよう要望した。
- 防災備蓄倉庫について、駅周辺など街なかは、昼間の人口が増加することも踏まえて備蓄機能を確保する必要がある。人口が多い地域の避難所に生活必需品等を確保できるよう拠点となる防災備蓄倉庫の配置について検討することを要望した。
- インターネット上で誹謗中傷を受けた方を支援する仕組みについて、他自治体の取り組み状況について研究することを要望した。また、関係団体との連携・協力により支援体制を整えるよう併せて要望した。
- 請願第十号については、賛成少数で不採択とすべきものと決定した。

福祉環境委員会

- 策定中の第四次地域福祉計画について、地域福祉の推進体制が課題となっておりことから、市の横断的な組織づくりや地域福祉活動に対する支援を行い、多様化する地域住民の課題に対応できるよう要望した。
- 放課後子ども総合プラン事業の運営体制のあり方について検討している中、新たな法人設立を含め様々な形態が考えられるが、十分に研究、検証、改善を行い、体制を整えていくことを要望した。
- 保育所等の入所定員を十分に確保し、待機児童やきょうだい間で別々の保育所に通園せざるを得ない事例を解消するよう要望した。
- 申請が増加傾向にある生ごみ自家処理機器購入補助金について、申請した市民に確実に補助金が行き届くよう要望した。
- 請願第十一号については、全員賛成で採択すべきものと決定した。



放課後子ども総合プラン施設で遊ぶ子どもたち
(豊野西部児童センター)

経済文教委員会

- 街なかオンラインガイド整備事業について、事業開始後においても、多言語対応や、対応する観光スポットの拡大、コンテンツの周知方法やガイド内容の充実について、観光客数の状況を勘案しながら検討するよう要望するとともに、市内におけるWi-Fi環境の充実や外国人観光客のニーズ把握など、非接触型観光に対応するための環境整備に併せインバウンド需要の回復も見据えた受け入れ態勢についても引き続き検討していくよう要望した。
- 学校における新型コロナウイルス感染症の対応と現状について、休校措置等の事態に備え、タブレット端末を使った授業配信等への事前準備を今から進めることを要望するとともに、学習の遅れが生じないように、学校の状況に合わせた柔軟な対応と児童・生徒に合わせたきめ細かな指導についても併せて要望した。
- 請願第十二号、第十三号、第十四号、第十五号については、賛成少数で不採択とすべきものと決定した。
- 請願第十六号は、請願者の願意を酌んで、全員賛成で採択すべきものと決定した。

特別委員会のうごき

農林業振興対策 特別委員会

凍霜害被害を受けた農地を7月に視察した。また同月、収入保険による自衛策の重要性と保険加入の条件である青色申告の周知、防霜ファン設置への助成要望などについて、農業委員と意見交換会を行った。

9月定例会では、一年間の調査・

研究で出た意見を集約して要望した。

●自然災害に備える取り組みへの支援について国の制度活用とともに市の助成制度創設などを検討すること。

●若穂綿内東町地区で担い手の集約と作業効率向上が期待できる基盤整備が行われている。中山間地域で地元負担が少額ですむ有利な基盤整備事業ができるよう、関係者とともに検討、推進すること。

●人・農地プランの実質化について、引き続き、市、農業委員会、農業公社が連携して各地区を支援すること。

●森林管理システムの充実、間伐や植林事業への市独自の補助制度の充実など、森林環境譲与税を活用した事業を着実に推進すること。

災害対策等調査研究 特別委員会

本委員会では、7月に地域防災計画や福祉避難所のあり方について、

8月には避難所運営マニュアルの作成状況等について調査を行った。

9月定例会では、この一年間、激甚化する災害への対応について調査・研究を行う中で出された意見を集約し、次のように要望した。

●避難情報は正確性とスピードが重要であり、分かりやすく市民に届けること。携帯端末用アプリ「長野市防災ナビ」の周知を丁寧に行い、利用者を増やすこと。

●避難所開設・運営マニュアルの作成・更新を適切に行うこと。また職員等の研修や訓練の実施により、円滑な避難所運営を行うこと。

●災害時に自ら避難することが難しい高齢者等の個別避難計画作成について、福祉・介護専門職の参画を得

防災行政無線の情報を文字や音声で確認でき、避難所の検索や安否確認もできる「長野市防災ナビ」



下記QRコードから「長野市防災ナビ」を登録いただけます



つつ、市が主体となって取り組むこと。また、福祉避難所の運用におけるマニュアルの整備や福祉専門職の人的確保等を的確に図ること。

小・中学校の在り方 調査研究特別委員会

本委員会が実施してきた「少子化の時代にあった小・中学校とは」という視点に立った調査の中でこれまでに与えられた意見を、9月定例会において次のように要望した。

●教育委員会は、教科担任の配置ができて十分な教科指導を行うことが極めて困難になる、人間関係が固定化し問題が起こっても逃げ場がない、部活動の選択や集団学習の実施に制約が生じる等、多様性のある集団の中での学びの実現が困難な学校の課題解決に努め、子どもたちに教育格差が生じることのない望ましい教育環境を実現していくこと。

●児童・生徒の減少が中山間地域だけでなく、市街地においても急速に進展していることから、教育委員会は、子どもにとって望ましい新たな学びの場について、教育委員会としての考え方を示し、保護者や地域の皆様とともに、望ましい教育環境の実現に向けた結論を速やかに見いだしていくこと。

まちづくり・公共交通 対策調査研究特別委員会

9月定例会では一年間の調査・研究で出た意見等を集約して報告した。

●中心市街地の活性化について、市民のニーズが多様化しているため、アンケート調査だけでは見えてこない意見もあることから、市民の声を直接聞く機会を充実するよう要望した。また、市がまちづくりに対する明確なビジョンを示し、まちづくりをリードしていくよう要望した。

●公共交通について、移動の利便性をより良くするために今後も幅広く市民の声に耳を傾けること、市民から出た意見を踏まえ、公共交通を見直すことを要望した。

●長野市地域公共交通計画については、高齢者や子どもたちをはじめ、運転免許証を持っていない人でも安心して生活できる公共交通システムが期待されている。利便性向上のためにも移動手段をより有効に活用する方策を検討するよう要望した。

●行政には市民の声を把握し、反映するための具体的な取り組みや検証を今後も継続することに期待している。議会は、公共交通について住民の要望を把握するとともに持続可能となるよう調査・研究を行っていく。

◆ 経済文教委員会

商工観光部、文化スポーツ振興部、農林部、教育委員会、農業委員会に関すること。



前列 青木 敏明 ○金沢 敦志 ◎黒沢 清一 加藤 英夫 佐藤久美子
後列 小林 義直 小林 秀子 東方みゆき 小泉 一真 若林 祥

◆ 総務委員会

総務部、企画政策部、財政部、地域・市民生活部、会計局、消防局、議会事務局、選挙管理委員会、公平委員会、監査委員に関すること。他の常任委員会の所管に属しないこと。



前列 松田 光平 ○松井 英雄 ◎市川 和彦 鎌倉 希旭 グレイト無茶
後列 宮崎 治夫 箱山 正一 松木 茂盛 倉野 立人 竹内 茂

◆ 建設企業委員会

建設部、都市整備部、上下水道局に関すること。



前列 桜井 篤 ○手塚 秀樹 ◎鈴木 洋一 小泉 栄正 近藤 満里 西沢 利一 塩入 学 阿部 孝二 小林 史子

◆ 福祉環境委員会

保健福祉部、こども未来部、環境部に関すること。



前列 堀内 伸佑 ○和田 一成 ◎北澤 哲也 三井 経光 布目裕喜雄
後列 勝山 秀夫 寺沢さゆり 滝沢 真一 野々村博美 西脇かおる

新しい議会構成②

議長 寺沢さゆり
副議長 若林 祥

市議会には常任委員会と特別委員会が置かれています。9月定例会では正副議長と各委員会の委員が新たに選任され、議会の構成も変わりました。正副議長と常任委員会の委員を、各委員会の所管事項とともに紹介します。

編集後記

議会は9月が改選期となり10月から新たに委員会が構成され、新しい正副議長のもとで1年間がスタートします。これまで新型コロナウイルス対策で視察や多人数での会合が自粛され、市民の皆さんと直接会って意見を聞く機会が減ってしまいました。現在、保健所や医療機関によりワクチン接種が進んでいますが、一刻も早く新型コロナウイルス感染症が終息するよう、議会も対策支援をしてまいります。

編集委員

- 委員長 金沢敦志
- 副委員長 鎌倉希旭
- 堀内伸佑
- 阿部孝二
- 倉野立人
- 和田一成
- 青木敏明
- グレイト無茶



長野市議会

長野市議会ホームページ
https://www.city.nagano.nagano.jp/site/gikai/
E-mail: gikai@city.nagano.lg.jp

検索

12月市議会定例会 会議予定

12月2日(木) 本会議(会期の決定)
議案上程

3日(金) 7日(火) 休会
8日(水) 本会議(一般質問(代表))
9日(木) 本会議(一般質問(個人))
10日(金) 本会議(一般質問(個人))
11日(土) 12日(日) 休会
13日(月) 本会議(一般質問(個人))
議案質疑等

14日(火) 委員会(福祉環境 建設企業)
15日(水) 委員会(総務・経済文教)
16日(木) 19日(日) 休会
20日(月) 本会議(採決)

● 日程案は変更となる場合があります。
● 「請願」「陳情」を希望する人は開会日までに提出してください。
● 傍聴は開催当日、次のところで受け付けます。マスクの着用をお願いします。
・本会議：第一庁舎8階(傍聴席入口)
・委員会：第一庁舎7階(議会事務局)
● 乳幼児一時預かりサービスは、利用を希望する対象保育所等へ直接お申し込みください。手話通訳及び要約筆記サービスは、傍聴希望日の3日前までに議会事務局へお申し込みください。(いずれも無料)